

仁保だより

令和7年11月15日号

発行：仁保地域交流センター（083-929-0105）

HP：<http://www.nihoweb.com>



山口市功労賞 仁保自治会

10月4日（土）に、山口市誕生20周年を記念した式典が山口市市民会館で盛大に開催され、多くの市民の方が20年を振り返りました。この日は、21地域の自治会、地域づくり協議会等の功労者表彰等が行われました。仁保自治会もまちづくりへの貢献が讃えられ、功労賞をいただきました。



茶道講座 参加者募集

美味しいお茶とお菓子をいただきながら、茶道の体験をしてみませんか？
初めての方、大歓迎です！

日時 11月29日（土）10：00～12：00
場所 仁保地域交流センター2階 仁保亭
定員 6名（小学生以上）
参加費 500円
申込み 11月20日（木）までに仁保地域交流センター（929-0105）に電話
または二次元コードから申込み



仁保地域交流センター

嘉村礒多93回忌のお知らせ

私小説の極北と称せられる仁保上郷出身の嘉村礒多の命日（11月30日）が近づきました。11月30日（日）に礒多忌を開催し、小説「父の家」の朗読やハーモニカの演奏、歌唱で秋のひとつとき礒多を偲びたいと思います。

併せて、朗読した作品を収録した冊子を発行致します。（当日300円で販売します）
会員による拙い朗読ではありますが、ご参加をお待ちしております。

日時 11月30日（日） 13：30～15：00
終了後、礒多の墓参りをします
場所 嘉村礒多生家「帰郷庵」（仁保上郷2397-1）
代表 中西祐介
連絡先 栗田（090-5697-9122）

嘉村礒多を読む会

子ども会の資源回収にご協力ください

回収日 12月 5日(金) 9:00~17:00
12月 6日(土) 8:00~10:00

場 所 仁保小学校北広場

回収物 新聞紙・雑誌・本、アルミ缶、段ボール

※一升瓶・ビール瓶・スチール缶・食品缶等は回収不可

その他 地域の方が直接、仁保小学校北広場に持ち込みされても大丈夫です。



詳しくは今号と一緒に配布する回覧をご覧ください。

問合せ 仁保地区子ども会育成会 (929-0125)

母推のすこやか学級 「おうちでできるやさしい自然ケア講座」

日 時 12月12日(金) 10:00~11:00 (受付9:30~9:50)

場 所 交流センター1階 仁保ホール・調理室

対 象 未就園児とその保護者 10組程度

講 師 やまこ さん(百笑暮らし研究家)

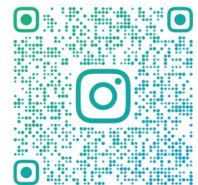
内 容 寒い季節、家族のからだところを自然のちからでやさしく整えてみませんか?

風邪予防のアロマオイル作りや、「枇杷の葉」を使った温湿布など、日々の暮らしに寄り添うホームケアを一緒に体験しましょう。講座の後は、サンタさんがやってくるかも?

参加費 無料

持参物 親子のお茶

申込み 母子手帳アプリ「母子モ」のアプリをインストールして12月5日(金)までにお申し込みください。



@YAMAKOPEAT



帰郷庵でしめ飾り作り 参加者募集

老人クラブの方としめ飾りを作りませんか。作ったしめ飾りは持ち帰って飾ってください。

日 時 12月25日(木) 9:30~12:00頃

場 所 嘉村磯多生家「帰郷庵」(仁保上郷2397-1)

定 員 10名(申し込み順)

参加費 500円

持参物 はさみ

申込み 嘉村磯多生家の会 (929-0433)



仁保自治会

令和8年山口市二十歳のつどいについて

二十歳のつどいについて、次のとおり、開催します。

日時 令和8年1月11日（日）

13:00～ 受付開始

14:00～ 記念式典

場所 山口市会館（中央二丁目5-1）

対象 平成17年4月2日～平成18年4月1日に生まれた方で、
次のいずれかに該当する者

（1）令和7年11月1日時点で山口市に住民登録がある方
（案内ハガキを11月中旬目途に送付予定）

（2）山口市に住民登録はないが、式典の参加を希望される方

※（2）に該当される方は手続きが必要です。詳細は山口市ウェブサイトをご確認ください。二次元コードからも確認することが出来ます。

その他 ・当日は会場周辺の混雑が予想されますので、ぜひ公共交通機関をご利用ください。

・介助等の配慮が必要な方はご相談ください。



山口市教育委員会事務局社会教育課（934-2865）

クマ出没注意！

全国的にクマ被害のニュースが続いていますが、仁保地区でもクマの目撃情報が寄せられています。

- ・山林や草むらにはひとりで入らないよう気を付けてください。
- ・放置果樹は誘因物になります。適切な処理をしてください。
- ・もしクマを見かけたら仁保地域交流センターまでご連絡ください。



仁保地域交流センター（929-0105）

サル被害に関するアンケートに 御協力いただきありがとうございました。

令和7年9月1日号の仁保だよりでお願いをさせていただきました「仁保地域における猿被害について」のアンケートへたくさんのご協力をいただきありがとうございました。

実際に被害にあったことがある方は約30%でしたが、猿が地域内にいることに対して不安を感じている方は約70%との回答結果となりました。被害を受けておらずとも地域内に加害の可能性のある存在がいることが地域住民の不安感を煽ることが分かりました。

また、地域内で行っている猿対策について、約20%が「知らない」と回答。今後、情報発信をしっかりと行っていく必要があることが分かりました。

～仁保小学校4年生からのお知らせ～

ぼくたちの わたしたちの 仁保!大ピンチ!!

さるは何と! 300匹も...



ぼくたち4年生は、仁保地区の獣害の実態を調べようと、高松地区の岩田さんに取材に行きました。岩田さんの話によると、さるがかしこすぎて、罾にかからないし、食べる物の種類も増えているそうです。しかも、さるは、300匹ぐらいいるのではないかと、話されていました。

このさる被害が、丸山地区の方に広がると、仁保の名産のももやぶどうは、どうになってしまうのだろうと心配されていました。

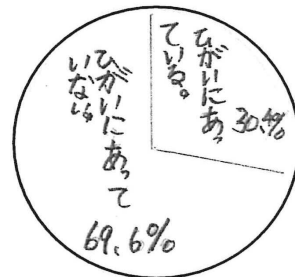


このままでは不安だ...



(西村さんの話をもとに作成)

高松地区の西村さんにもお話を聞くことができました!



山口県立大学の4年生と協力して、仁保の獣害についてのアンケートをとりました。

さるが地域内にいることに対して、不安を感じることがある人が約74%、さるに被害にあった人は、約30%でした。

この結果を知って、私たちは、仁保を守りたい気持ちがいつそう強くなりました。

ぼくたちは、取材をして、仁保の獣害が思ったよりも大変だと感じました。これからも大好きな仁保を守るために、「仁保を守るプロジェクト」を進めていきたいと思ひます。

